

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 中津商業高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年6月30日(火) 14:00～16:00
- 3 開催場所 中津商業高等学校会議室  
開催にあたり、委員による授業参観(流通コース3年の新商品発表会)を実施した
- 4 参加者
 

|        |       |                      |
|--------|-------|----------------------|
| 会 長    | 成瀬 博明 | 本校同窓会会長              |
| 副 会 長  | 島崎 保則 | 本校同窓会副会長、㈱協信 代表取締役社長 |
| 委 員    | 児玉 光弘 | 地域住民代表 学識経験者 (欠席)    |
|        | 李 瑾   | 中京学院大学 准教授           |
|        | 平岡 淳  | 中津川市立第一中学校長          |
|        | 有我友香理 | 中津川市市民部地域づくり協働課主査    |
|        | 林 奈美子 | 中津川市商工観光部工業課係長       |
|        | 市之瀬 隆 | ジャパンネット株式会社 代表取締役    |
|        | 大蔵 誠  | 本校PTA会長 (欠席)         |
|        | 可知 信幸 | 本校PTA副会長             |
| オブザーバー | 森 益基  | 岐阜県議会議員              |

  

|       |       |        |
|-------|-------|--------|
| 学 校 側 | 安藤 範和 | 校長     |
|       | 坂本 美和 | 教頭     |
|       | 原 徳子  | 事務長    |
|       | 宮地 佳予 | 教務部長   |
|       | 熊谷 秀太 | 生徒指導部長 |
|       | 工藤 志栄 | 進路指導部長 |
|       | 伊藤 秀典 | 商業教育部長 |
|       | 勝野日菜子 | 記録     |

## 5 会議の概要(協議事項)

- (1) 学校運営の方針と重点について
  - 令和8年度教育指導の重点及び学校経営計画
  - 生徒指導部の校則(生徒心得)
  - 学校組織編制について(学校要覧)
  - 教育課程について(学校要覧)
  - 年間行事計画について
  - 令和8年度地域課題探求型学習推進事業「産業教育探求型」について

(2) その他

中津商業高校を取り巻く現状から

(3) 各委員からの意見

意見 1：高校卒業後の就職者を見ると会話がないうちが多いことが心配だったが、今日の新商品発表会を見るとそんな心配もいらない。出生数の減少で人がいないという現状の中、中津商業高校は進学が増えている。進学後、地元に戻ってきてほしいという思いがあり、地元企業をもっと知ってもらえる機会も与えてほしい。

意見 2：出生数減少の中、「他の学校と違うところをどうアピールするのか」が大事であるため、留学生や外国からの観光客という資源を有効活用するとよい。

意見 3：高校説明会ではどの学校も魅力が上がっているが、中津商業にも魅力がたくさん詰まっている。中学生向け学校体験や出前授業などを行うことで中学生の進路意識が高まる。

意見 4：すべてのコースで地域に関わる活動をしていただき、中津川市としてもありがたく思っている。地元に着着を持つ取り組みを意識し、引き続き力を入れてほしい。

意見 5：地元に残りたい方が残ってほしいが、生徒たちはネームバリューで大企業を選ぶ傾向があるので、地元企業の良さをどう知ってもらえるかが課題。学校でのミニ企業説明会などが出来るとよい。

大学生に向けて奨学金の返還を補助する取り組みを中津川市で考えている。正式に決まれば通知するので生徒への発信をしてほしい。

意見 5：中津商業高校では「中津商業という学校がどういうものか」を体験できる機会が少ない。中学生のうちから中津商業高校の魅力を感じてもらうためにも、学校祭などを地域開放するとよい。

意見 6：商品開発の発表について、堂々としており非常に生徒の成長していく姿を感じられた。

意見 7：出生数はこの地域だけの問題ではなく、全国的な問題。今後統廃合という議論は急げて通れないため、公立高校の存続が厳しくなっている。こういった運営協議会等で様々な情報を発信し、魅力を伝えていくとよい。

6 会議のまとめ

第 1 回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。

今回流通コース 3 年の課題研究の一環である新商品発表会を参観してもらったが、商品企画力、プレゼンテーション力、PR 動画や新商品について高い評価を得た。このような本校の特色ある学びを地域の力を借りながらさらに強化させ、教育活動に活かしていきたい。また、委員の方々から頂いた貴重な意見を今後の教育活動の参考にしていきたい。